

## 1/6 令和3年叙勲等受章者

各分野における多大な貢献や功績が認められ、令和3年に叙勲・褒章等を受章された皆さまをご紹介します。(敬称略)

- ◆春の叙勲受章者  
瑞宝双光章 松川 正男 (保健衛生功労)
- ◆春の褒章受章者  
藍綬褒章 岡本 朝子 (更生保護功績)
- ◆第36回危険業務従事者叙勲受章者  
瑞宝双光章 大城 俊文 (警察功労)  
瑞宝双光章 山里 昇 (警察功労)  
瑞宝単光章 益原 悟 (防衛功労)  
瑞宝単光章 山入端 立一 (警察功労)
- ◆秋の叙勲受章者  
旭日単光章 喜納 兼輝 (地方自治功労)  
瑞宝小綬章 安慶名 一郎 (地方自治功労)  
瑞宝小綬章 石川 幸夫 (警察功労)
- ◆秋の褒章受章者  
紫綬褒章 喜友名 諒 (スポーツ振興功績)  
藍綬褒章 玉城 正夫 (更生保護功績)
- ◆第37回危険業務従事者叙勲受章者  
瑞宝双光章 宇良 繁男 (警察功労)  
瑞宝双光章 木皿 康彦 (防衛功労)  
瑞宝双光章 山本 彰 (警察功労)  
瑞宝単光章 渡名喜 庸秀 (防衛功労)  
瑞宝単光章 豊見盛 徳人 (防衛功労)
- ◆高齢者叙勲受章者  
瑞宝小綬章 玉城 利雄 (教育功労)  
瑞宝双光章 山内 盛芳 (教育功労)  
瑞宝双光章 知念 仁榮 (教育功労)



## 1/4 門松と坪庭で新春を祝う

沖縄市緑花会(玉那覇和男会長)が、1月4日から7日まで、市役所正面玄関前と1階ロビーに正月の門松と坪庭を設置しました。

市内の美化活動による地域貢献の一環として設置が始められ、門松は今年で6回目、坪庭は3回目となります。

◆沖縄市緑花会: 有限会社緑新開発、有限会社ターフメンテナンス・ヒガ、株式会社沖縄ガーデン、有限会社グリーンスタッフ、有限会社緑建、有限会社内盛産業、有限会社明城建設、有限会社三基土木、株式会社松幸



## 12/19 最後までタスキをつなぎ走りぬく

中・長距離走選手の育成と底辺拡大、青少年のスポーツ交流と健全育成を図ることを目的とした「小学生ハイビスカス駅伝大会」が、沖縄市陸上競技場で開催されました。

市内外から、1・2年生の部に16チーム、3・4年生の部に24チーム、5・6年生の部に18チームが出場し、保護者や仲間からの熱い声援を受けながら、力いっぱい走りぬきました。

優勝チームに優勝盾、賞状、メダルが、2位と3位のチームには賞状とメダルが授与されました。



## 12/23 FC琉球2021シーズン終了報告

琉球フットボールクラブ株式会社の小川淳史取締役社長とサッカーJ2のFC琉球の喜名哲裕監督と上里一将主将等が市役所を訪れ、桑江市長に2021シーズンの終了報告を行いました。

上里主将は「クラブ史上最高順位の9位で終わりました。ゲーム終盤できつくなってきた時に、サポーターの手拍子が選手を走らせてくれます。来シーズンはひとつになって、J1昇格を目指していきますので、引き続きサポートしていただけるとありがたいです」とサポーターへの感謝と来シーズンの目標を語りました。



## 12/20-21 アスティーダフェスティバル

「スポーツ！音楽！食！最高のエンターテインメントを！」のテーマのもと、プロ卓球チーム琉球アスティーダの祭典「アスティーダフェスティバル2021-2022」が、沖縄アリーナで開催されました。

メインコンテンツである琉球アスティーダのホームゲームでは、20日にT・T彩たま、21日に木下マイスター東京との対戦が行われ、訪れた観客はハイレベルなゲームを楽しみました。

そのほか、肉フェスや音楽フェス、プロレス、ビジネスセミナーなど、多数のコンテンツで会場は大いに盛り上がりました。



## 12/12 家族で楽しむミニコンサート

市立図書館と市民会館主催による「家族で楽しむクリスマスミニコンサート」が、市立図書館で開催されました。

沖縄交響楽団による演奏では、一部で「弦楽カルテット」、二部で「トロンボーン・クワイヤ」、三部では約25名による「弦楽合奏」となっており、クリスマスにちなんだ曲や子どもたちが好きな曲を含め約10曲を披露しました。演奏の合間には、図書館職員による絵本の読み聞かせもありました。

会場は立ち見が出るほど盛況で、約90分間のミニコンサートを家族で楽しんでいました。



## 12/13 シンボルツリー☆きらめく

コロナ禍の影響を受けた地域を活気づけるため、沖縄商工会議所やコザ商店街連合会、沖縄青年会議所などで構成されるガジュマルライトアップ実行委員会が、胡屋十字路のシンボルツリーであるガジュマルのライトアップセレモニーを行いました。

ライトアップに係る資金は、沖縄商工会議所などが提供し、市内の建設団体がボランティアで設置作業を行いました。

道向かいにある琉球銀行コザ支店前の木は、医療従事者への感謝の気持ちを表現し、青色にライトアップされました。



## 12/16 支え合う活動が地域の宝

地域主体で運営される高齢者サロンの運営者等が情報交換を行い、活動内容の充実を図ることを目的に、コザしんきんスタジアム会議室にて、「高齢者サロン交流会～地域のお宝発表会～」が開催されました。

地域のお宝とは、日常生活における住民同士の営みが、気にかける関係を育み、支え合う基盤に繋がる活動のことです。

各サロンでは、毎週集いの場を設け、体操やお茶会などを通して、自然に支え合える関係が築けていることなどが報告されました。



## 12/8 観光庁長官表彰受賞報告

国内初の取組で、2007年に那覇空港内に「しょうがい者・こうれい者観光案内所」を開設。車いすやベビーカーの貸出のほか、観光案内や介助ヘルパーの手配などを実施し、同様に2019年には福岡空港においても案内所を開設しており、その功績が認められ、観光庁長官表彰を受賞したNPO法人バリアフリーネットワーク会議の親川修代表が、桑江市長へ受賞の報告を行いました。



## 12/20 長年の地域貢献に総務大臣表彰

良好な地域社会の維持形成に寄与したとして、令和3年度自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰に、東自治会長を20年8か月間務めた城間洋子氏が選ばれました。

市役所で行われた伝達式では、桑江市長より、総務大臣からの表彰状と記念品が伝達されました。

現在は、東自治会老人会長として地域に貢献されています。



## 12/10 上与那原寛和選手講演会

沖縄市適応指導教室「すだち」では、在籍児童生徒の「自分で考える力」や「自分で感じ取る力」といった情操教育及びキャリア教育の充実を図るため、上与那原寛和選手を講師に招いた講演会を開催しました。

上与那原選手は、交通事故で車椅子生活になった話や東京パラリンピックの話まで、たくさんのお話を当時の感じたことや気持ちも交えて話していました。



## 12/8 学生のプログラミング体験

子ども向けプログラミング教室を中心に、ものづくり、イベントなどを行っている市中央在の「Hanaわらび」にて、沖縄市適応指導教室「すだち」の生徒たちがプログラミング体験を行いました。

プログラミング教材を使って、文字と数字を入力することでコンピュータに指示をだし、LEDライトを自在に点滅させる方法などを体験しました。



## 12/24 地域見守りネットワーク協定調印式

沖縄銀行(コザ・美里・泡瀬・山内)支店と沖縄市社会福祉協議会が、市社会福祉センターにおいて地域見守りネットワーク活動に関する協定書の調印式を行いました。

協定は地域の見守り活動を推進して、住民が安心して暮らせる地域社会づくりを目的に行われるものです。令和2年度末時点で30事業所が協定を結んでいます。



## 12/4 山内小学校創立50周年記念式典

沖縄市立山内小学校の創立50周年記念式典が、新型コロナウイルスの影響を考慮し縮小して開催されました。

式典では、歴代校長や地域の方々へ感謝状・表彰状が贈呈され、児童の空手演武などが披露されました。

中山盛弥校長は「新たな時代に対して、50年の歴史の足跡を継承しつつ心豊かで、たくましく生きる児童を育成することは学校の使命だ」とあいさつしました。

